

趣味の会 コロナ拡大で休会続く

合同発表会は来春開催

北区会趣味の会は、5月20日～24日にしあわせの村本館ギャラリーで4講座合同の発表会を開催し、皆さまに日頃の成果を見て頂こうと準備を進めて参りました。ところが、コロナウイルスの感染拡大により、3月～6月はしあわせの村の施設が休館で使えず、KSCも8月いっぱい休校となっています。各例会も中止や延期が相次ぎ、準備ができず、発表会の開催は無理な状況になってしまいました。

今まで発表会に備えて懸命に準備されてきた会員の皆さまには、大変申し訳ありませんが、コロナウイルスの感染拡大が収まるであろう来春まで延期することにしました。また、4講座も9月まで休会とすることに致しました。皆様におかれましては、このような状況をお汲み取りいただき、ご了承頂きますようお願い申し上げます。どうか皆様もご自愛頂き、秋には元気で再会できるよう祈っております。

北区会長 芦田義和



▲写真＝南京町の春節風景（写真の会の作品から）

1・2月の例会報告 ㊚は各会の連絡先

【折り紙の会】1月29日にKSCで10人が参加して第33回の例会。榊田みどり講師らの指導で鶴や鬼、「梅に鶯」の色紙などを制作した。第34回は2月26日にKSCで実施した。（道満☎583-3228）

【書道の会】1月20日にKSCのG7で7人が参加して例会。テーマ書は「瑞雪」。楷書は徹底的にマスターを、と講師のアドバイスがあり、5月の合同展用の書を練習した。2月10日には9人が参加して例会を開いた。（土井 ☎583-8797）

【写真の会】1月24日に5人が参加して第18回の例会を開き、北野町と南京町の春節祭を散策。思い思いの風景を撮影した。2月21日にはKSCの教室で第19回の例会を開き、前回撮影した作品の発表

折り紙の制作に励む会員



会をした。（木村☎581-1701）

【絵手紙・ハガキ絵の会】1月9日に8人が参加してKSCのG1教室で第18回の例会を開いた。年末や正月に食べたお菓子やお土産のパッケージを持ち込み自由に描いた。2月13日の第19回の例会では、これまで描いた作品の中で一番気に入ったものを持ち込み、再トライした。（芦田☎583-1196）

▽9月の例会は各幹事から連絡します。

コロナ騒ぎの中で

近くの町内でコロナ肺炎の感染者が出たという噂が流れた。ご本人はかかり付け医や大病院、保健所を回ったが何処でも診察を断られ、たらい回しにされた。最後に訪れた個人医院が診察してくれ、コロナウイルスのPCR検査もやってもらえることができ、現在は近くの基幹病院に入院中という。ところが、その騒ぎで以後、その個人医院を訪れる患者がぱったり途絶え、とうとう休診に追い込まれてしまった。それを耳にした近所の人たちが「診察ありがとう」「がんばって」と塀や電柱に張り紙をして応援のエールを贈ったという。コロナ騒ぎの中での“ちょっと良い話”。（南）